10言語の情報紙

みみタロウ

旨本語版 2025 年10 6 ☆157 号

Tel : 077-523-5646

E-mail : mimitaro@s-i-a.or.jp URL : https://www.s-i-a.or.jp

: https://www.facebook.com/siabiwako



まな つづ ぜんしん 学び続けて、前進!

らかか、たっちょうは、ごなんしりっこうせいちゅうかっこうやかんかっきゅう。 今回みみタロウは、湖南市立甲西中学校夜間学級を訪問し、生徒さん方からお話を伺いました。

ホンジョウ ユーランド フェルナンデオさん



日本人と結婚した母の噂び寄せで、18歳の時プィリピシから来日し、父の養子になりました。日本語学校に一年間強った後、しばらく電気屋だった後、の手伝いをし、その後会社で

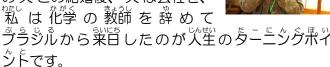
働いています。 ダーを取りながら自奉語を覺えていき、リットやクレーシ、 宝掛けの資格も取得しました。 紫統的な学習方法で、自奉語をしっかり夢びたいと思っていたところ、 子どもが小学校から持ち帰った夜間で学のチラシが自に留まり、「これだ」と思ってプ学しました。

ででは、日本語だけでなくず学の学教科を勉強することは想定外でしたが、広範囲の日本語や文化の知識に触れることになり、本当に良かったです。どの授業も簡白くて時間が早く過ぎ、いつも「えっ、もう授業が終わり?!」と思ってしまいます。特に数学の授業が気に入っていて、先生のわかりやすい説明で、昔わからなかったことが理解できるようにもなりました。今までなんとなく数学を避けてきましたが、しっかり勉強して、今後の仕事にも活かしていければと思っています。

毎日会社の仕事が終わると、歩し荷からに入れて学校に駆け付けます。そして勉強が終わり、蒙に帰ると、もう9時半過ぎで、予どもたちと過ごす時間がないことが、自下の悩みです。でも予どもたちに勉強のことを尋ねられたらきちんと答えられるようになりたいので、学は我慢の時ですね。

少し歳を董ね、人生の愛さ、時間の失切さを懲じるようになりました。私たち外国人にとって言彙は失きな壁ですが、行もしなければ、行もできないままです。 前を向いて學び続けることで、人生が広がります。 それには発齢は関係ありません!

える ボーザ ムトウさん



来自後は、英語や化学の教師などの希望する仕事がなかなか見つからず、工場で働き始めました。その職場のフィリピンと自本にルーツのある上きと英語で会話していて、「日本にいるなら日本語を勉強しないと」と言われたのが日本語学習のきっかけです。そして一年間、彼の愛さんから毎日仕事の休憩時間に15分ずつ日本語を教えてもらいました。そのを本格的に日本語ができずにと思い、「しごとのために本語」や「外国人向け職業訓練」を受講したいと問称を対したのに、講習修力・時には満点を取って先生を驚かせたことが首慢です。そして、後間中学の関校を知って迷りず、受賞は介護の仕事や幼児にポルトガル語を教えたりしながら通学しています。

ここが学校だとは知っていましたが、まさか私がこの学校の生徒になるなんて思ってもいませんでした。どの先生も素晴らしく、農物難しく感じた授業の説明もわかるようになってきました。まずは卒業することを首標に、首曲に日本語を語し、読めるようになりたいです。そして、学できること、首分が惹かれることを積み重ねながら成長し、人の役に立てれば嬉しいです。

2年生は、ブイリピン、ブラジル、中国、ネパール

国籍の生徒さんのううえです。 この日の国語の時間では、 力心多疑びを 選して日本語の 表現や文化を学んでいました。

